仕　　様　　書

文化市民局美術館

（担当：畑中、開口　電話：075-771-4107）

件　　名	京都市京セラ美術館展示室壁面修復業務委託
契 約 期 間	契約締結日の翌日　～　令和８年７月４日
契 約 条 件	１　委託業務の目的・概要 京都市京セラ美術館では、大規模展覧会を開催するほか、美術団体による洋画、日本画、書、工芸など多様なジャンルの展覧会を週替わりで多数開催している。 多くの展覧会では、展示作品やキャプション等を展示壁面に固定しており、長年の使用により、壁面全体に多数の汚れ、傷、針穴があるほか、部分的に施工した補修跡によって壁全体がまだら模様になっているなど、意匠性が大きく損なわれていることから、展示室の壁面を修復する。 ２　作業期間 令和８年６月１９日（金）～令和８年７月４日（土）のうち数日程度 ※　実施時間は原則、平日の９時３０分～１８時００分とする。 （上記実施時間を超えて実施する必要がある場合、発注者及び受注者で協議を行い、発注者の許可のもと実施すること。） ※　展覧会やイベント等の状況により、作業期間が変更となる場合があるため、作業時間等、柔軟に対応できること。 ３　壁面修復する展示室 京都市京セラ美術館（京都市左京区岡崎円勝寺町１２４） 本館２階　北西展示区画（陳列室２０１～２０４） ４　展示室の画像・展開図 別紙１・２を参照 ※　ピクチャーレールの上部（高さ 4800㎜）も含めて修復すること。 ※　壁面下部に巾木あり（高さ 270～280㎜程度）。 ※　壁面上部等に監視カメラ、避難誘導灯、温湿度センサー等あり。 ５　業務の詳細 (1)壁面の素材等 ・ク ロ ス：㈱サンゲツ　サンウォールヘス　HS-14 ・EP 塗 装：㈱サンゲツ　サンカリット　N-90 (2)修復の手法 ・パテ埋め ・壁面全体を塗装（２回塗り） (3)備考 ・作業に必要な備品等（足場や養生資材等）は受注者が用意すること。 ・塗装は５(1)記載の塗装材料を使用すること。 ・契約期間内に塗装の乾燥、足場や養生等資材の撤去等が完了し、契約期間終了後、すぐに展示室が使用できる状態とすること。 ・壁面以外に塗装等が付着しないよう、十分に養生を行うこと。 ・作業中の温湿度センサーの取り外し・保管について、美術館の施設管理部門と事前に協議し、承認を得ること。

	・作業中に監視カメラを養生等で隠す場合は、美術館の設備部門・警備部門と事前に協議し、承認を得ること。 ・開館中は他の展示室等に響くような騒音を伴う作業を行わないこと。 ・適宜、受注者が発注者に作業状況を報告すること。 ・作業時は美術館運営に支障が出ないよう、発注者及び受注者において綿密に協議を行うこと。 6　その他 ・万が一、受注者の過失により、壁面、壁面への設置物（監視カメラ等）、床面等が破損した場合、受注者において修復を行うこと。 ・本仕様書に定めのない内容については、発注者及び受注者において協議するものとする。なお、協議が整わなかった場合、発注者の指示によるものとする。 以上

【別紙１】

展示室の全景

陳列室２０１

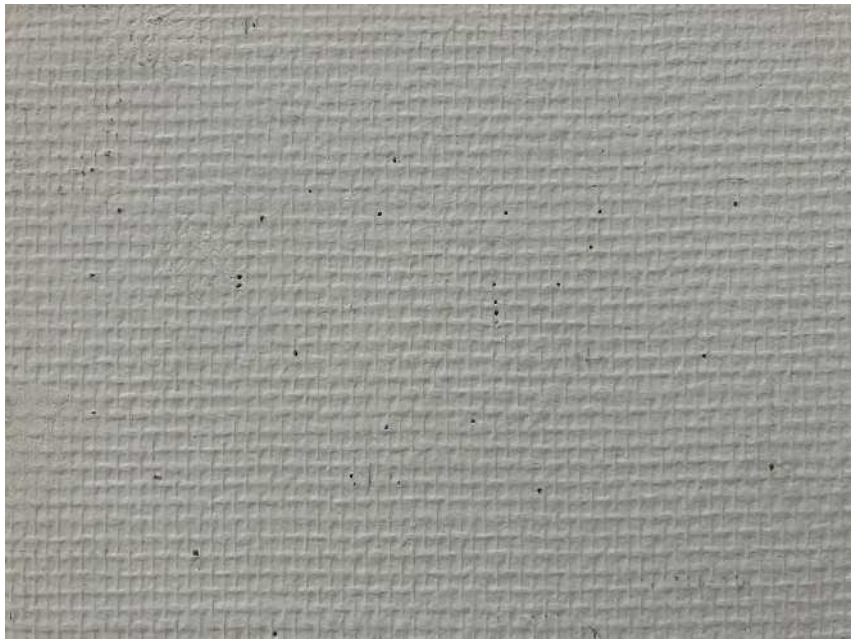
陳列室２０２

陳列室２０３

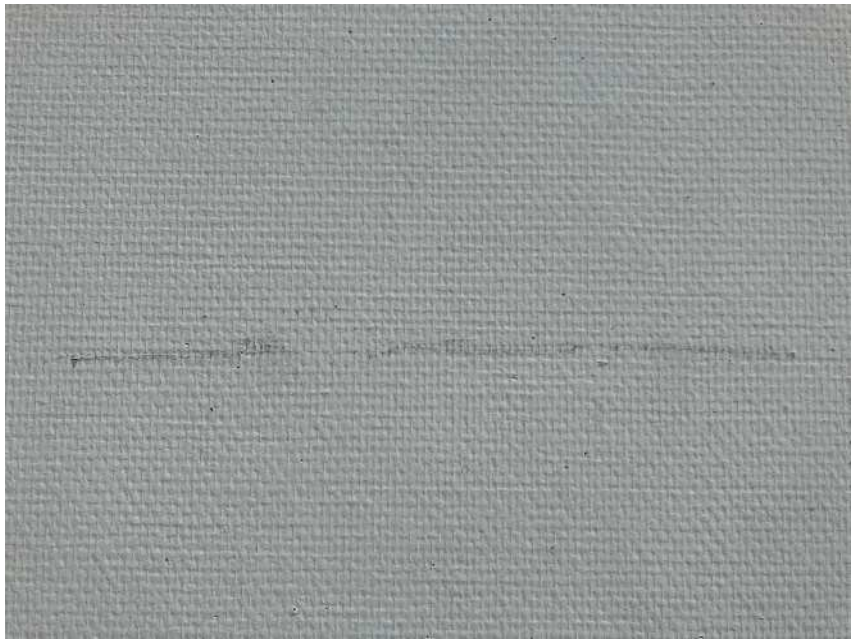
陳列室２０４

主な損傷の状況

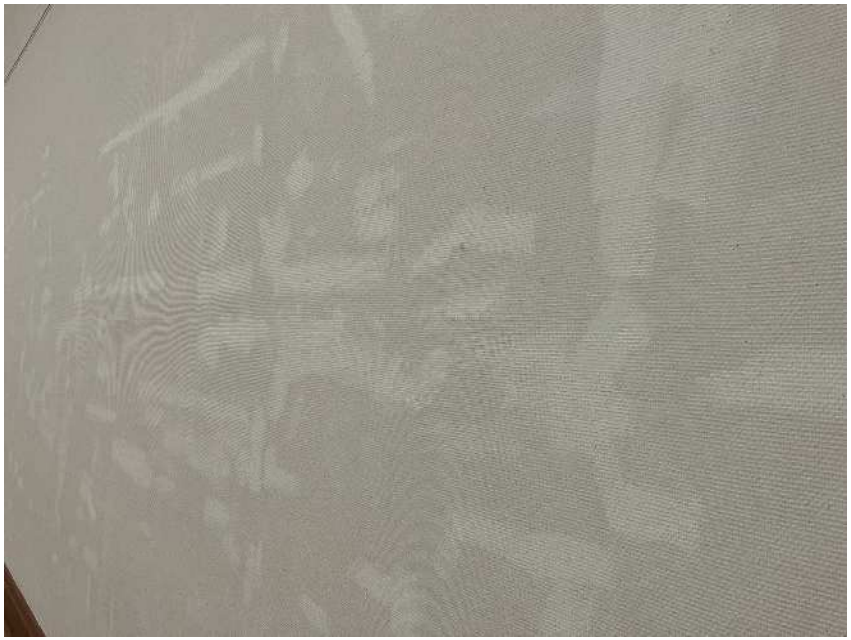
無数の針穴



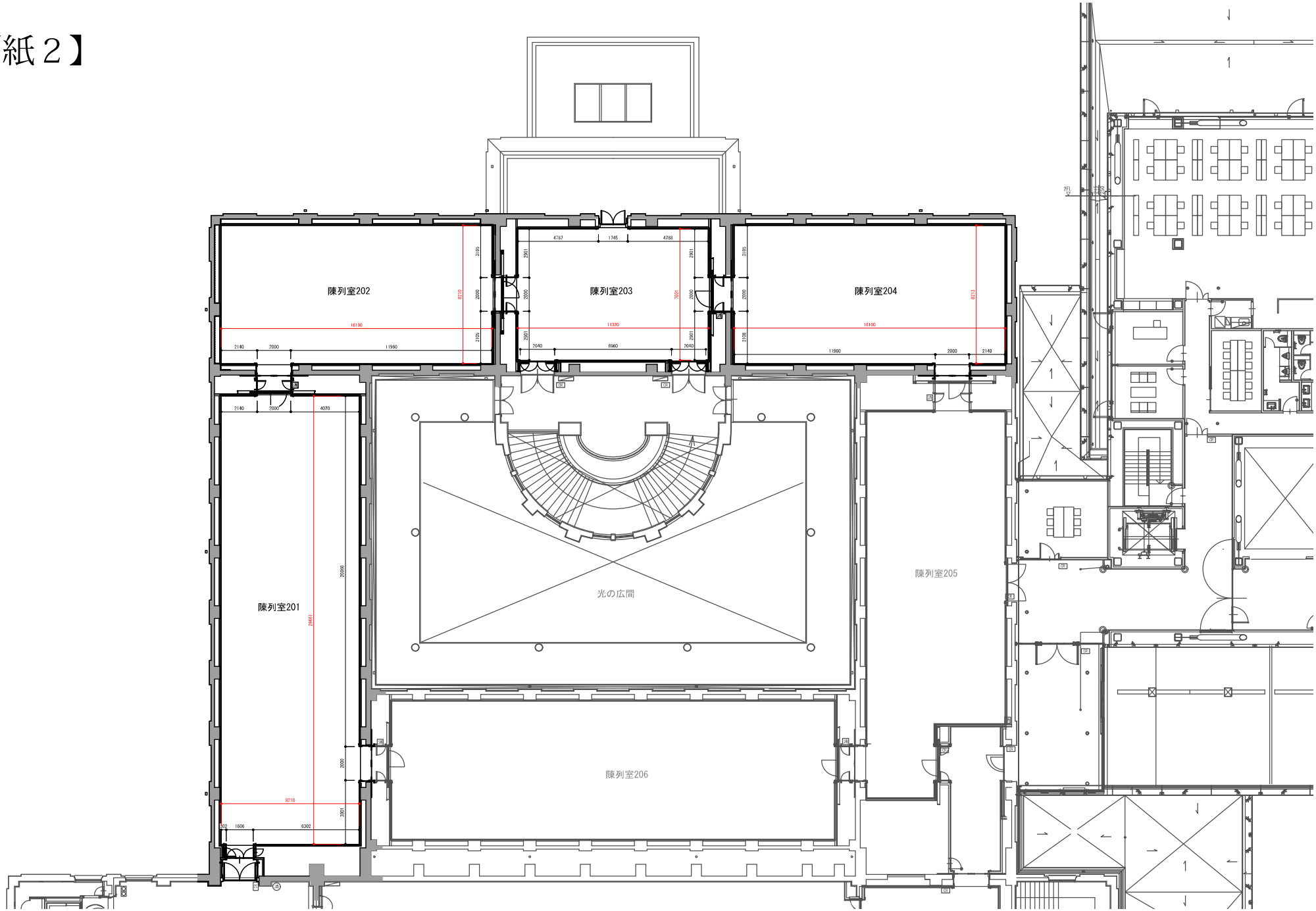
汚れ



部分的に施工した補修跡によってまだら模様になってしまった壁

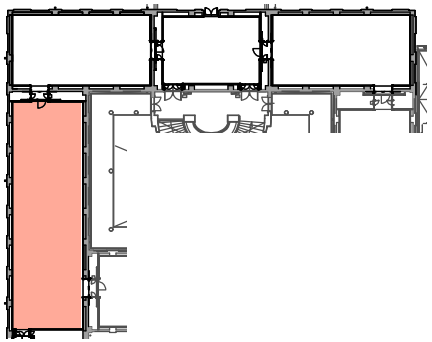


【別紙２】

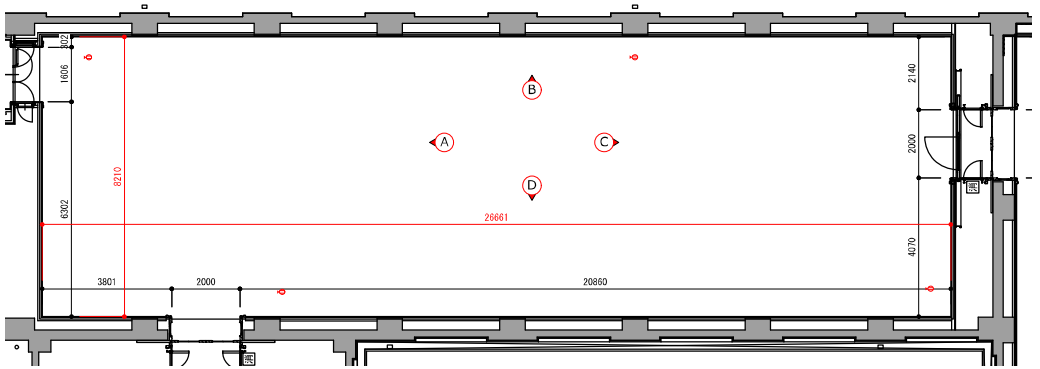


タイトル 平面図　2020/0/0

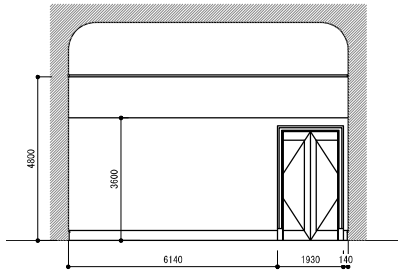
S=1/200（A3）



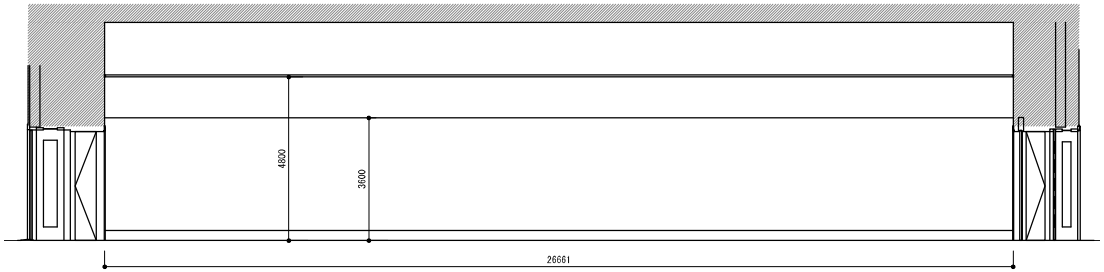
陳列室201



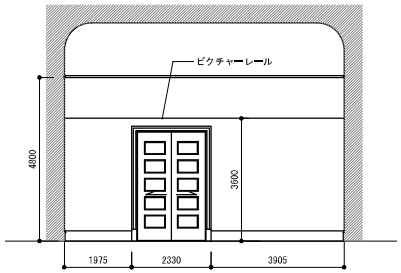
A



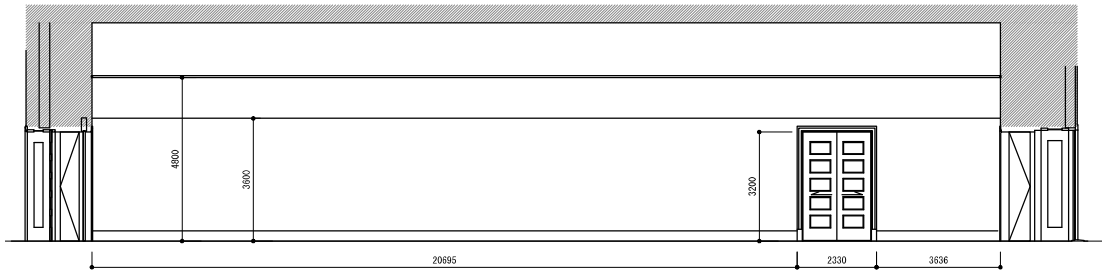
B



C

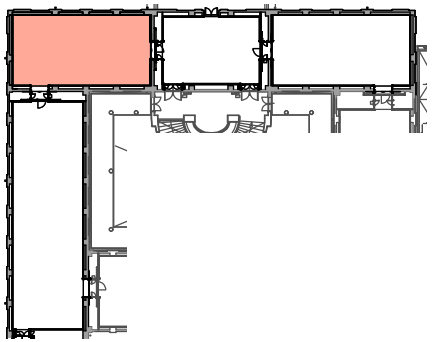


D

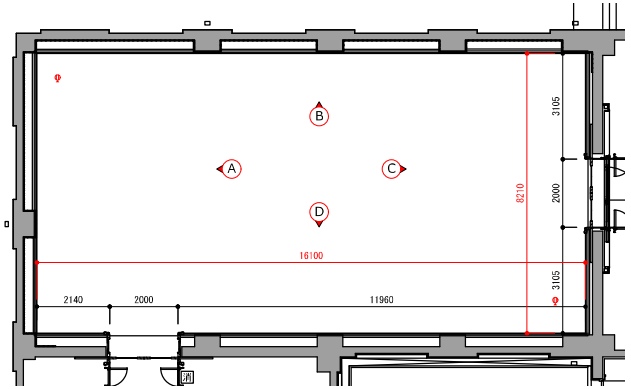


[陳列室201]　2020/0/0

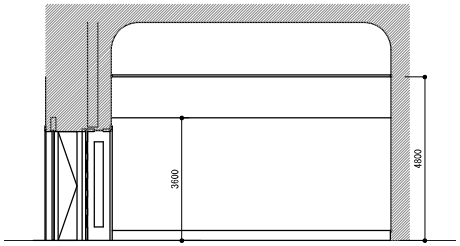
S=1/150 （A3）



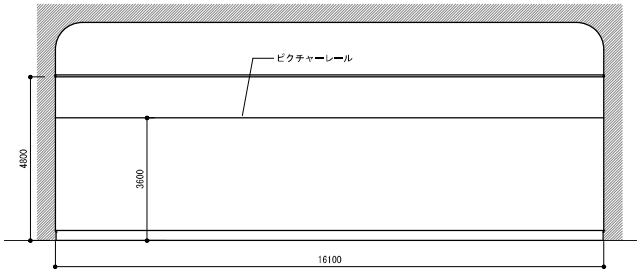
陳列室202



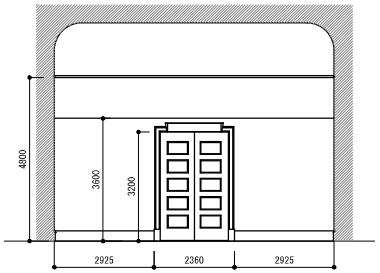
A



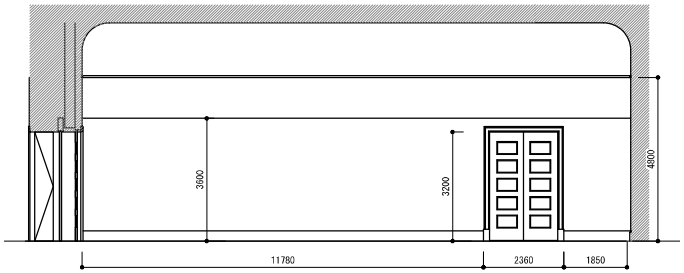
B



C

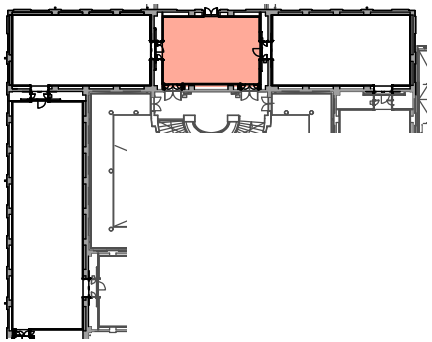


D

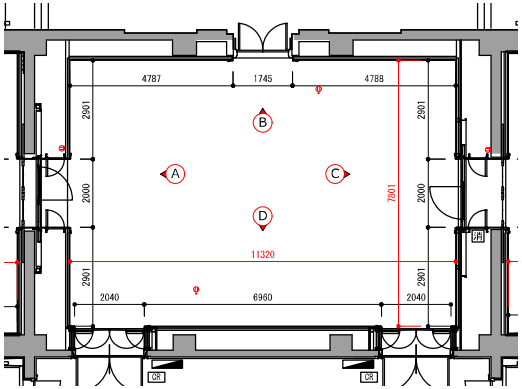


[陳列室202]　2020/0/0

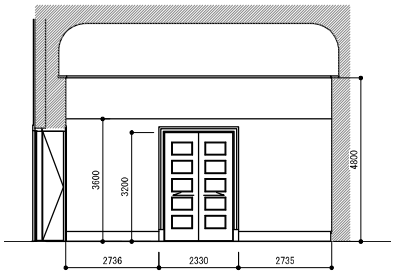
S=1/150 （A3）



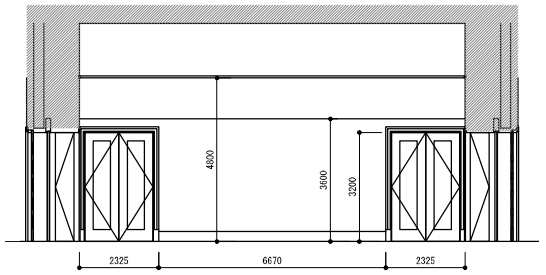
陳列室203



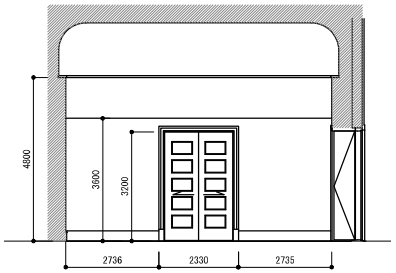
A



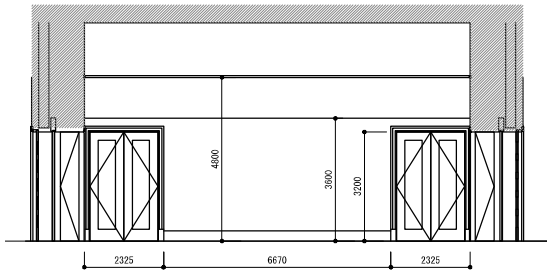
B



C

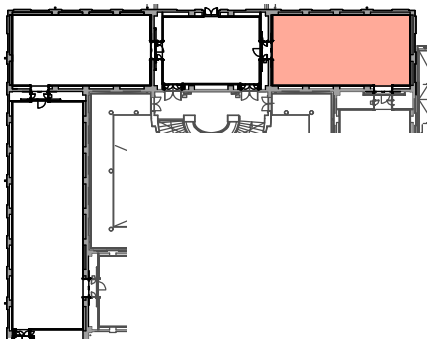


D

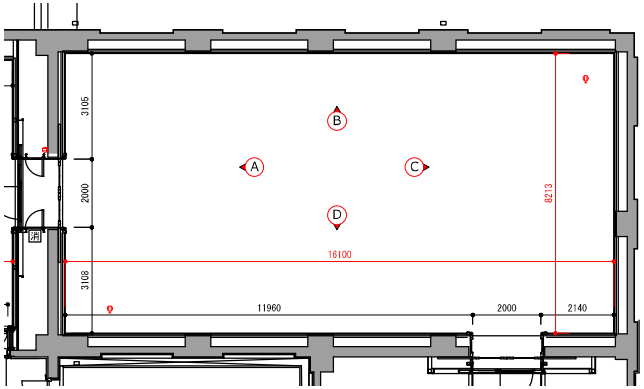


[陳列室203]　2020/0/0

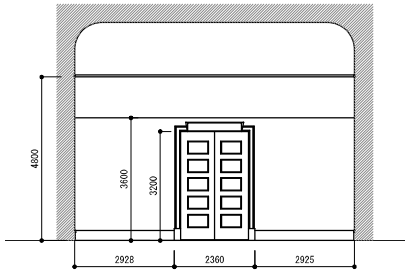
S=1/150 （A3）



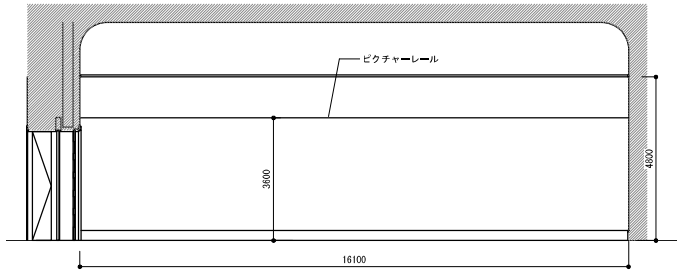
陳列室204



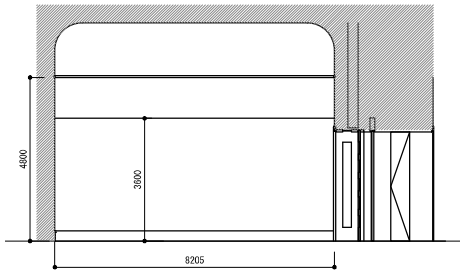
A



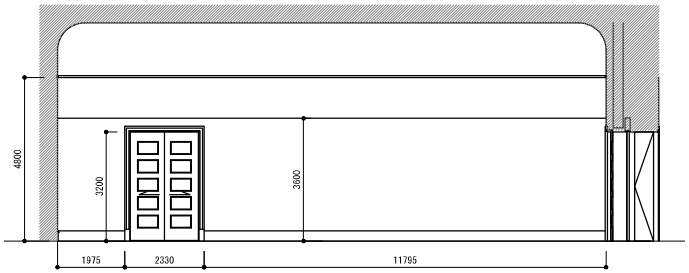
B



C



D



[陳列室204]　2020/0/0

S=1/150 （A3）